

さっぽろ都市型グリーン・ツーリズム事業

近年、農山漁村を訪れ、自然や文化に触れ、人々との交流を楽しむ余暇活動であるグリーン・ツーリズムに関心が高まっており、札幌市においても、都市型のグリーン・ツーリズムを推進しております。

今年度は、有識者によるモニターツアーを南区で、市民を対象とするバスツアーを北区・東区でそれぞれ開催しました。

○モニターツアー

モニターツアーは、札幌市立大学の吉田恵介教授をコーディネーターとして、食・農に関わる有識者など約20名の参加により、8月2日（金）に開催しました。南区藤野地区の坂尻農場でコマツナ畑を見学した後、豊滝地区の篠原果樹園でサクランボ狩り体験を行い、砥山地区の八剣山果樹園で地元の野菜を使用したエコケータリングを試食しました。その後、藤野地区の関農場でトマトのハウス栽培の見学・直売所体験を行い、最後にJAさっぽろ南経済センターの会議室でワークショップを行いました。参加者からは、「南区は農業や景観など地域資源が豊富なので、それらを組み合わせることにより、南区の魅力をより発信していくことができるのではないか」などの意見が出ました。



サクランボの採り方の説明を受ける参加者

○市民バスツアー

市民バスツアーは、シニア野菜ソムリエの萬谷利久子氏をコーディネーターとして、市民約30名の参加により、9月2日（月）に開催しました。北区篠路町の山本農場でリーフレタス・ブロッコリー畑を見学した後、東区のサツポ口さとらんどに行き、石狩管内の農産物を使用した弁当を食べました。その後、エダマメ、ミニトマト、トウモロコシの収穫体験を行い、SLバスで園内を一周をした後、スイカ3種の食べ比べを行いました。参加者アンケートには、「生産者の楽しい説明で農業のことがよく理解できた。収穫体験は初めてだったがとても楽しかった」などと書かれていました。



ブロッコリー栽培の話聞く参加者



さっぽろオータムフェスト2013



「さっぽろオータムフェスト2013」大通公園8丁目会場では今年も、道内の各市町村が特産品を販売する「さっぽろ大通ふるさと市場」が開催され、札幌市ブースでは、9月13日（金）～17日（火）に、サツラク農業協同組合が、ソフトクリーム、ラッシー、牛乳などを販売しました。

期間中は雨の日が多く来場者が少ない日もありましたが、殺菌・濃縮ヨーグルトペースト「ピュアブラン」を使用したヨーグルトソフトクリームなど、他の市町村ブースでは味わうことのできない商品もあり、来場者に大変好評でした。



札幌市ブース

問い合わせ先

札幌市農政部農政課

Tel.211-2406